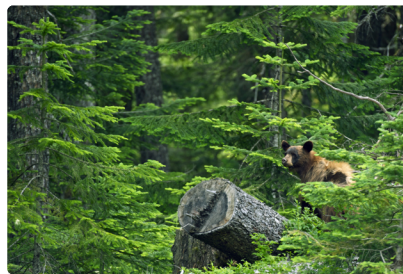


あと10年以内に、 約100万種の生き物が絶滅!?

かつて、森・川・海などの「自然」は個人の持ちものではありませんでした。しかし近年、自然は誰かのもの・国のものとなりつつあります。その結果、山も森も適切ではない使われ方をし、**生物多様性**も失われた状態に...。荒ぶる自然から身を守ることも他人まかせとする社会になってしまうのです。



解決に向けての取り組み



地元の「高尾山」でツアーを実施！ 「共同管理」で山の再生を目指す

「コモンフォレスト・ジャパン」の坂田昌子さんにガイドを依頼。日本で一番植物の種類が多く、登山者数世界一の**高尾山**にてツアーを実施！様々な生態系に触れることができた反面、登山客の影響で一部ダメージを受けているところも...「コモンフォレスト・ジャパン」の皆さんは、お金を出し合って、共同で山の再生に向けて様々な活動をされています。



1	土砂崩れを防ぐための生態系を活かした土止め作業
2	自然観察会や生物多様性の講義や環境教育の場作り
3	土中環境の再生のための菌類、微生物の調査
4	草木染め・摘み草料理・竹かご作りなどのワークショップ

こんな未来を目指します！

自然はみんなの共有財産。 様々な人が関わることで護られる

国などが管理する自然保護区域よりも、住民が伝統的に活用している場所の方が、生物多様性が守られているという報告も。様々な人が、自分の知見や強みをいかながら、共に「**多様な森**」をまもることで、自然も人間社会も豊かになってゆく。これからは「自然はみんなの**共有財産（コモン）**である」という気持ち・考え方が、自然の再生・保護につながるのです。



投資先からのメッセージ



積極的に外へ飛びだそう！ 人からしか学べないことがある。

私たちは「**“サステナブルな人”**に会いに行く」という取り組みで、実際に人に会いに行き、その生き方・考え方・在り方に学ぶということで積極的に学校外のフィールドに出て行くことにしています。今回の高尾山は大学のすぐ近くの山でしたが、今まで素通りしていた場所にこんなにも複雑だけど面白い世界が広がっているのだと知り、授業や普段の生活では知りえないことを学びました。みんなも外へ飛び出して、いろんな人に会いに行こう！



知っておきたいキーワード



#生物多様性 #高尾山 #多様な森 #共有財産(コモン) #サステナブル

